

**第12回都市計画制度小委員会
参考資料
被災状況の可視化**

リアス式海岸A市の被災状況

(1)人口と浸水区域

**【行政区画全体の
平成17年夜間人口】**
 行政区画人口=24,784人(※)
 内 浸水区域人口=9,172人(※)
 浸水区域人口割合=37%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さい	夜間人口	最大値
色	浸水区域	=980人
	■ 浸水区域	
	■ 非浸水区域	
出 典	平成17年国勢調査 国土地理院公表浸水範囲	
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域	

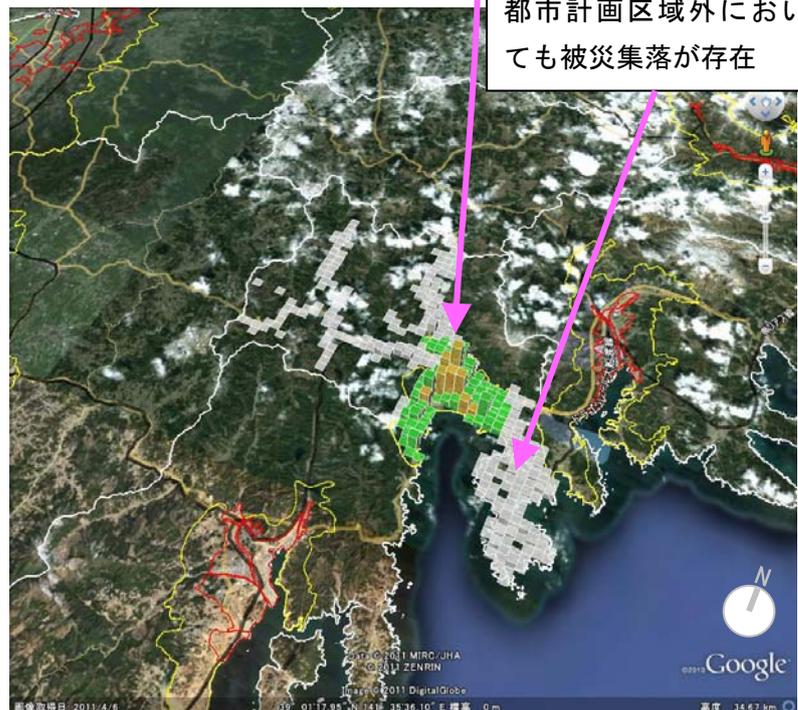


※行政区画人口：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の人口統計とは異なる。
 ※浸水区域人口：メッシュ人口×メッシュ浸水割合。
 表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

(2)区域別の人口分布

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m
高 さい	人口(夜間)
色	区域区分
	■ 非線引き用途地域
	■ 非線引き白地地域
	■ 都市計画区域外
出 典	平成17年国勢調査 国土数値情報
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域

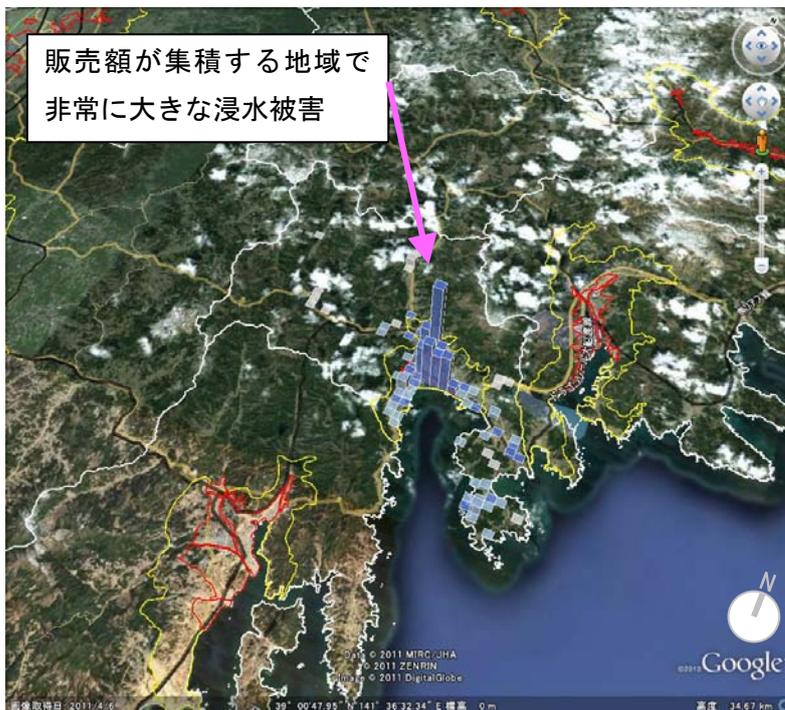


(3)小売業年間販売額と浸水区域

【平成 19 年小売業年間販売額】
 行政区域販売額 = 165 億円(※)
 内 浸水区域販売額 = 137 億円(※)
 浸水区域販売額割合 = 83%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	小売業年間販売額	最大値 = 32 億円
色	浸水割合	
	■ 50~100%	
	■ 1~50%	
	■ 0%	
出 典	平成 19 年商業統計 国土地理院公表浸水範囲	
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区域 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域	



※行政区域販売額：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の販売額統計とは異なる。
 ※浸水区域販売額：メッシュ販売額×メッシュ浸水割合。表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

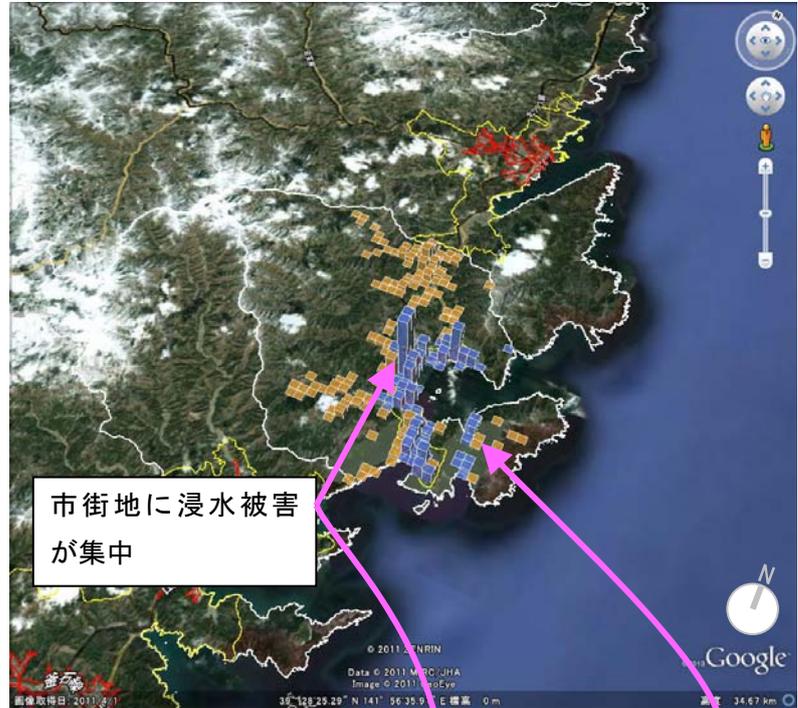
リアス式海岸B町の被災状況

(1)人口と浸水区域

**【行政区画全体の
平成17年夜間人口】**
 行政区画人口=20,152人(※)
 内 浸水区域人口=7,088人(※)
 浸水区域人口割合=35%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	夜間人口	最大値 =1,210人
色	浸水区域	
	■ 浸水区域	
	■ 非浸水区域	
出 典	平成17年国勢調査 国土地理院公表浸水範囲	
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域	

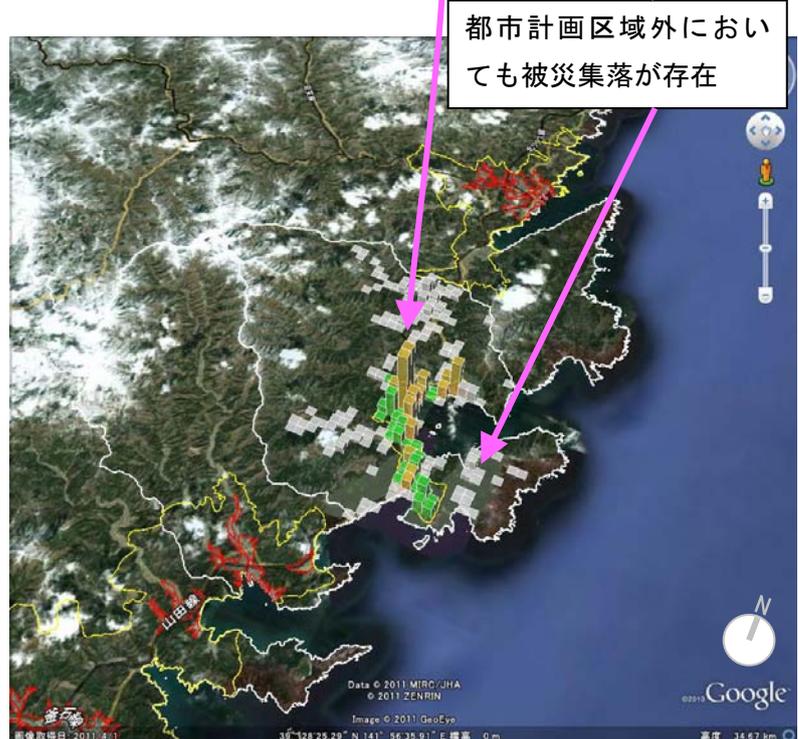


※行政区画人口：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の人口統計とは異なる。
 ※浸水区域人口：メッシュ人口×メッシュ浸水割合。
 表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

(2)区域別の人口分布

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	
高 さ	人口(夜間)	
色	区域区分	
	■ 非線引き用途地域	
	■ 非線引き白地地域	
	■ 都市計画区域外	
出 典	平成17年国勢調査 国土数値情報	
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域	



(3)小売業年間販売額と浸水区域

【平成 19 年小売業年間販売額】
 行政区域販売額 = 86 億円(※)
 内 浸水区域販売額 = 55 億円(※)
 浸水区域販売額割合 = 64%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	小売業年間販売額	最大値
色	浸水割合	=29 億円
	■ 50~100%	
	■ 1~50%	
	■ 0%	

出 典 平成 19 年商業統計
 国土地理院公表浸水範囲

下絵の凡例	— 鉄道	— 道路	— 高速道路
	— 行政区域	— 都市計画区域	
	— 市街化区域及び非線引き用途地域		



※行政区域販売額：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の販売額統計とは異なる。
 ※浸水区域販売額：メッシュ販売額×メッシュ浸水割合。表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

リアス式海岸C市の被災状況

(1)人口と浸水区域

**【行政区画全体の
平成17年夜間人口】**
 行政区画人口=42,987人(※)
 内 浸水区域人口=6,398人(※)
 浸水区域人口割合=15%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	夜間人口	最大値
色	浸水区域	=1,287人
	■ 浸水区域	
	■ 非浸水区域	
出 典	平成17年国勢調査 国土地理院公表浸水範囲	
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域	

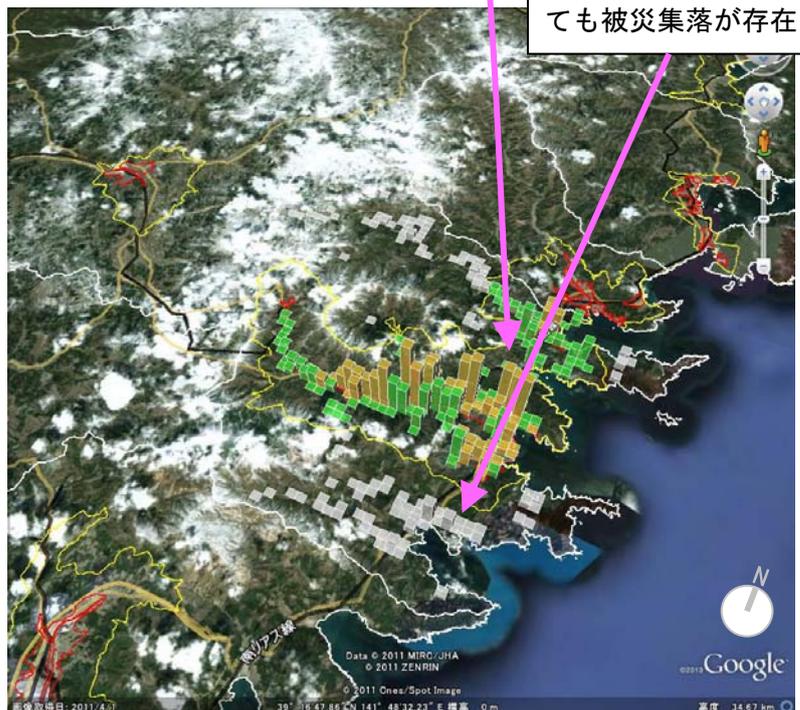


※行政区画人口：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の人口統計とは異なる。
 ※浸水区域人口：メッシュ人口×メッシュ浸水割合。
 表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

(2)区域別の人口分布

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m
高 さ	人口(夜間)
色	区域区分
	■ 非線引き用途地域
	■ 非線引き白地地域
	■ 都市計画区域外
出 典	平成17年国勢調査 国土数値情報
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区画 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域



(3)小売業年間販売額と浸水区域

【平成 19 年小売業年間販売額】
行政区域販売額 = 354 億円(※)
内 浸水区域販売額 = 79 億円(※)
浸水区域販売額割合 = 22%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	小売業年間販売額	最大値
色	浸水割合	=43 億円
	■ 50~100%	
	■ 1~50%	
	■ 0%	

出 典 平成 19 年商業統計
 国土地理院公表浸水範囲

下絵の凡例	— 鉄道	— 道路	— 高速道路
	— 行政区域	— 都市計画区域	
	— 市街化区域及び非線引き用途地域		



※行政区域販売額：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の販売額統計とは異なる。
 ※浸水区域販売額：メッシュ販売額×メッシュ浸水割合。表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

平野部D市の被災状況

(1)人口と浸水区域

**【行政区画全体の
平成 17 年夜間人口】**
 行政区画人口=72,334 人(※)
 内 浸水区域人口=8,622 人(※)
 浸水区域人口割合=12%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ
高 さ	夜間人口	最大値
色	浸水区域	=1,884 人
	■ 浸水区域	
	■ 非浸水区域	

出 典 平成 17 年国勢調査
 国土地理院公表浸水範囲

下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路
	— 行政区画 — 都市計画区域
	— 市街化区域及び非線引き用途地域



※行政区画人口：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の人口統計とは異なる。
 ※浸水区域人口：メッシュ人口×メッシュ浸水割合。
 表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。

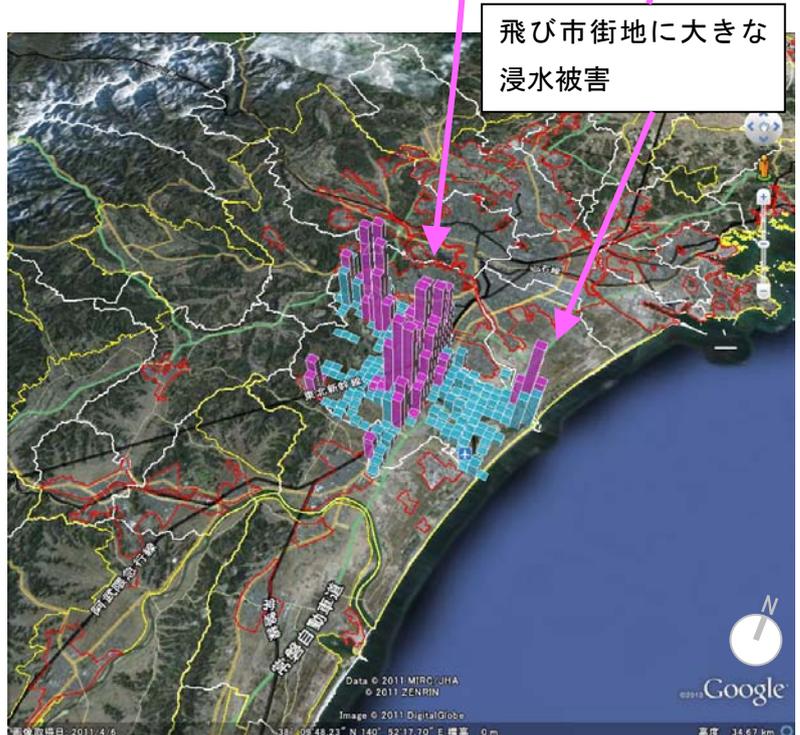
(2)区域別の人口分布

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m
高 さ	人口(夜間)
色	区域区分
	■ 市街化区域
	■ 市街化調整区域
	■ 都市計画区域外

出 典 平成 17 年国勢調査
 国土数値情報

下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路
	— 行政区画 — 都市計画区域
	— 市街化区域及び非線引き用途地域



(3)小売業年間販売額と浸水区域

【平成 19 年小売業年間販売額】
行政区域販売額=827 億円(※)
内 浸水区域販売額=62 億円(※)
浸水区域販売額割合=7%

凡 例

メッシュサイズ	500m×500m	表示メッシュ	最大値
高 さ	小売業年間販売額		=133 億円
色	浸水割合		
	■ 50~100%		
	■ 1~50%		
	■ 0%		
出 典	平成 19 年商業統計 国土地理院公表浸水範囲		
下絵の凡例	— 鉄道 — 道路 — 高速道路 — 行政区域 — 都市計画区域 — 市街化区域及び非線引き用途地域		



※行政区域販売額：表示メッシュ解析上の総数であり、実際の販売額統計とは異なる。
 ※浸水区域販売額：メッシュ販売額×メッシュ浸水割合。表示メッシュ解析上の総数であり、実際の被災状況とは異なる。